

にっち音声工房

女王と王子の変態淫語母子相姦
～ある王族の成人秘儀RE～

・チャプター１「ある王族の成人秘儀 ～変態女王と童貞王子のドスケベ母子相姦～」

…来たな、王子。

それでは、女王の名のもとに、これより、そなたの成人の儀をとり行う。

…なんだ？　そう固くならずともよい。

久方ぶりに母とふたりきりで、落ち着かぬのか？

…まったく。王族とは難儀なものだな。実の母と子であっても、ゆっくりと話もできぬとは…。

…しかし、だ。

今日は私が、巫女として、女王として、…そして母として、そなたの成人を祝うのだ。

もう少しは喜ぶ素振りを見せてくれても、いいのではないか？

…なに？　薄衣一枚、羽織っただけの私のこの姿を、直視できぬと？

みそぎを終え、この神殿に参るのに最低限の着衣しか許されぬことは、女官から聞いておるだろう。

それにそなたも、私と同じく、ハダカ同然ではないか。

些末なことに気を取られるでない。

…ほれ。私を、まっすぐと、見るのだ。

…そうだ。見ろ、この女王の肉体を。

…ふっ。なにを見惚れておる。

女王の、…母のカラダは、美しいか？

…そなたらは、私が戦にかまけてばかりと思うておるかもしれぬが、私は、自分が女であることを忘れてなど、いない。
これでも色々と気を使っておるのだぞ。

そなたも、男として、私のカラダに感じるものが、あるのではないか？

母のカラダに、劣情を催しておるのではないか？

…ふっ。そう慌てるな。

この成人の儀とは、わが王族のしきたりに則ってとり行われる。

それは、母が、子の初めての女になる、ということだ。

すなわち、これから、そなたと私は、褥を共にする。

私の「女」の部分に欲情したとて、それは儀式の目的とする所。
この日だけは、そなたも、自らの感情のままに振る舞うがよい。
私は、母は、そのすべてを、受け止めるつもりだ。

…ふふふ、いいぞ。そなたも、もう立派なオスなのだな。
まとった薄衣の前の部分を、しっかりと押し上げてきておるぞ。

遠慮などせず、しっかりとその目で、私の裸体を視姦してみろ。

…ああ、あはあ…。そうだ。もっと。もっと私を見るのだ。
母が、その手で、んふう。指で、自らをまさぐって、慰めておるぞ。

…ああ…♡ ああ、んん、ああ、あはあ…♡

どうだ？ 剣でも男に引けをとらぬ、鍛えあげられた、私の肉体は？ んっ、んあ♡
強くしなやかでありながら、ああ、それでいて胸や尻は豊満で柔らかく、城内の男達が、こそこそと視線をよこしてくるほどだ。

…ほうら、そなたも私の乳房に視線が釘付けではないか。んっ、んは、んん、んくう♡
布一枚向こうの私の肌が恋しかろう。

そなたの「男」もほれ。すっかりこわばっておるではないか。

…さて、それでは儀式の前の最後の清めに入るとしよう。

衣を脱ぎ、祭壇へ上がるがよい。

そして、ふちに腰掛け、股を開くのだ。

…恥ずかしがることはない。これは、儀式、なのだから。

…ふふふふ、これほどとは。

乳母にまかせてばかりであったから、そなたの成長をこれほど間近で感じるのは、初めてかも知れぬな。

…母は、うれしいぞ。

…ああ、血管を浮き立たせて、どくどくと脈を打っておる。

母のカラダで、興奮したのか？ 女王に欲情して、こんなにしておるのか？

…なるほど。これほどのケガレ、女王である私が清めなければ、儀式どころではないな。

…では、ゆくぞ。

…んん、んちゅ。ちゅっ、んむ、んはあ。

えっへえ、えろおん。んちゅ、ちゅぶ、んっちゅう。ええろ、んは、んぶ。ちゅる、じゅる、んじゅるう。

んえ、えへ、んへええ。ええろお、んへえろ、えろえろ、ええろお。

んはあむ、んむう。んん、んあ、んっちゅうう。んは、んん、ずちゅる、んちゅ、じゅる、じゅぶ、じゅぼ。

えは、んむ、ちゅる、じゅる。ああ、んむ、んえ、えへえああ。

んぶ、んへ、んぶう。じゅる、じゅる、ずぞぞ。んっちゅう、じゅぶぶ。ずず、ずちゅ、ずちゅるう。

んちゅ、じゅぶ、じゅぼぼ。んっじゅっぼ、んぶぶう。

ああ、んむ、じゅる、じゅぶ、んちゅ、ちゅる、じゅるるう。

んぶ、ぶぼ、んぶぼお。んぶっぼ、ぶっぼ。じゅる、じゅぶ、じゅぼ、じゅぼお。

んっぶう、じゅぼぼ。んちゅ、じゅる、じゅるれろお。

んふっ、んんっ、んぶう。んっちゅう、んん、んへ、ええろお、えろおおん。

…えへえああ、んん、んはああ…。

…ああ、はあ、はあ、はあ…。

…ふふふふ。呆けた顔をしておって。女王のクチで清められるのが、そんなに心地よかったのか？
そなたの男根も、鈴口から涙を流して喜んでおるわ。

…では、いよいよ本儀式に入る。そのまま台座に仰向けになり、私に身を委ねるのだ。

私も、一糸まとわぬ姿になろう。女王の生まれたままの姿を、その目に焼きつけるとよい。

…んん、ああ…。清められた男根が、ひときわ、大きく…。
母のハダカにメスを求めて、そんなにしておるのだな。

それでよい。もっと感じてみせろ。母に、そなたの心の内を、さあ、見せてみろ。
私も、そなたに全てをさらけ出そう。

…ほうら、見ろ。そなたの上で、この国の女王が、そなたの母が、はしたなく股を開いておるぞ。

ああ、しきたりとは言え、息子の目の前で女性器を押し広げ、テラテラと濡れそぼった花卉を見せつけるなど、なんと破廉恥な…。

ああ、んはあ…。そなたのモノを咥えて、私のココも、オスを欲しがり、すっかり蕩けておるのだ。

…さあ、そなたはどうしたい？ 母と、どう、したい？

…んな…！

…そなたが、家臣に隠れて市井（しせい）にくんだり、庶民の暮らしを学んでおるということは、私も知っておった。
だが、そのような品性下劣な、俗世の下品な知恵や言葉まで学んでおったとはな…。

…そうか。そなたは、私にもそのような言葉を口にして欲しいと言うのだな？
最も高貴な存在である女王が、下々のけがらわしい言葉を吐きながら、浅ましく乱れる姿が見たいと、そう願うのだな？

…よいだろう。

…ふふふふ。言っただろう。そなたの好きにしろと。この儀式の間、私はそなたの願いに応えるだけだ。
それに私も、世の中を学ぶことは、得意なのだ。

…ほうら、見ろ。女王様がみっともなくガニ股になり、オマンコのビラビラおっぴろげておるぞ。
もうすっかりグショグショのヌレヌレだ。ダラダラと、はしたなくヨダレを垂れ流しておる。

…ああ。ほおれ、腰を落として、勃起オチンポ、啜え込むぞ。

ああ、んんっ、んあ、あはああ…。んっ、んは、んん、んっふうう…。

…んんっ、入った、ぞ。

女王の高貴なマンコの中に、王子の、息子のチンポ、ズッポリ生ハメ。王族の、親子セックスう。

ああ、んっ、んあ、ああ、あはああ。どうだ？ 女王のオマンコの具合は？

ドロドロのグッチョグチョの、いやらしい、オ・マ・ン・コお。

私の中で、そなたの肉棒も、んっ、ビクビク跳ねておるわ。

んん、んふ、んあ、あはああ。ああ、はあ、んっ、んはああ。

そおれ、ガンガン、腰振るぞお。

ああ、んん、んはっ。ああ、はあ、んん、あふうう。

この女王が、ああ、下品に浅ましく、息子の上で腰振りまくりい。

あっ、ああ、んん、んあ、あっ、あっ、あっ、あはああ。

…なんだ、情けない声を出して。そなたも王族ならば、もっと自信を持つのだ。

そなたのオトコは、んんっ、なかなか、立派だぞ。

んん、んは、あっふう。こうやって、んあ、ああ、あっ、あはあん。

一国の女王を、ヨガらせているのだからな。

あっ、ああ、んはあん。んっ、あはああ。もう、出てしまいそうなのか？ 仕方のない、王子だ♡

それでは、射精の瞬間、ズンっと腰を突き上げて、いちばん奥で出すのだぞ。

女王の奥深くへ、ああ、射精するのだ。

あっ、んんっ、あっ、あああ。んあ、あはっ、あっ、んくう。んふっ、んはっ、あっ、あはああ。

ああ、んんっ、んあ、あああ。あっ。あっ。あっ。おお。んお、おお。おっ、おおおおっ。

いいぞっ。いいぞおっ。マン奥、チンポで突き上げられて、んおっ！ 感じるう！

んっ、んおっ、おおお。息子チンポが、おお、膨らむうう！

あっ、あっ、おっ、おおおおっ！

おお、来いっ！ 来い、来い、来いっ！ 奥でビュルビュル、中出ししろおっ！

母のオマンコっ！ 息子の童貞ザーメンでいっぱいにしろお！

ああ、おお！ あっ、あっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おおっ！
んおっ、おおっ、ああ、おおおおっ！

ああ、出るっ！ おお、出るっ！ 来る、来る、射精っ！

王子の子種、初めての射精っ！ 女王のマンコにドッピュン、中出しっ！

ドクドク、ビュクビュク、王子の精子っ！ 王子の筆下ろし、生搾りザーメェンっ！

んん、んほっ！ おっほおおっ！ おお、イクっ！ オマンコ、イクうっ！

神聖なる王族の精液で、んおおっ！ 女王がアクメ、決めてしまううっ！
おっ、おおっ！ イクイクっ！ イクイク、イッグううっ！

んん、んおっ！ おっ！ おおっ！ んん、んほっ、おっほおおっ！ オッホオオオンっ！

…おお、んん、んおおお…。ああ、はあ、はあ、はあ…。

…なにを、休んで、おるのだ。まだまだ、儀式はこれからだぞ。

しきたりでは、抜かずに三発射精するまで、この儀式は終わらぬのだからな。

…んん、ああ、んあああ。そら、そら。早く硬くするのだ。オチンポ、勃起させるのだ。

…んん？　なんだと？

…ふふふふ。本当にしようのない息子だな。母に、そんなオネダリをさせたいなどと。

…いいか？　これはすべて、儀式のためなのだからな。今だけの特別、なのだからな。

この女王は、息子である王子にまたがって腰を振りまくる、ハレンチ極まりない、ド淫乱クイーンですう♡
息子のお肉棒を美味そうにしゃぶり尽くして、お精子ジュルジュル搾り出す、変態ママなの♡
戦争ばかりで枯れていた、本当はどエロおい女王様のオマンコ、王子の若い勃起オチンポで潤してえん♡

あっはあああん♡　チンポチンポ、チンポおっ♡　チンポとマンコでドスケベセックスうっ♡
バッキバキのぶつといので、ズッコンバッキン腰打ちつけて、ママのメス穴に、ドピュドピュ、ビュルビュル、チンポミルクち
ようだあいっ♡

…んん、おっ、おっほおっ！　女王の下品なオチンポおねだりでっ！　王子のチンポが、ビンッビンに、勃起いっ！
母親の淫語で、息子のオチンポ、バッキバキいっ！

んんっ！ ああっ！ おお、んおおっ！

まさか、このまま射精するのか？ 女王のお下劣なセリフだけで、ザー汁、ドピュドピュ、発射するのか？

ああ、おお！ おっ！ おっ！ おっ！ おほおおっ！ 私も、女王も、イクうっ！！

おお、興奮するっ！ 息子との、変態淫語セックスうっ！ 女王も大興奮で、おおっ、イッグううっ！

なんと、いやらしいっ！ 私は、ドスケベだっ！ ドスケベクイーンだっ！

おお、おほっ、おっほおおっ！

んんっ、んおおっ！ おっ！ おっ！ おお、おほおおっ！

また出たっ！ 王子の中出し射精いっ！ 息子のオチンポ子種が、私を、女王を、メスに、するうっ！

おっ、おっ、おっ、おおっ！ イクイクっ！ イッグううっ！

おっほおおっ！ おっ、おっ、んほっ、おっほおおっ！ おお、イグっ！ インっ、ぐううううんっ！

…あああ…♡ はあ、はあ、はあ、はあ…♡ んん、んあ、あはああ…♡

…たっぷり、出したな。

私のマン汁と、そなたの、濃ゆういチンポ汁で、マンコがこんなにヌッチョヌッチョしておる。んん、ああ、はあ…。

…そうだ。もう一発だ。

もう一発、中出しを決めれば、儀式も終わる。そうすれば、そなたも立派な大人の仲間入りだ。

…今以上に、王族としての責務が、そなたにのしかかってくるであろう。

甘えの許されない日々に戻る前に、私に言っておきたいことはあるか？

…ああ。分かった。

女王として生きる以上、仕方のないことではあるが、やはり、私は母親としては不十分であったな。

今宵、今、この時だけは、私に、母に、存分に甘えて、おくれ。

…あはあ…♡ 可愛い、坊や♡

…そう、そうよ♡ そのまま、優しく、ピストンして♡

気持ち、いいわあ♡ ママのオマンコ、坊やのオチンポでズッポズッポされて、とっても、気持ちいいわあ♡

あっ、あっはああん♡ おっぱいもチュウチュウしちゃって、甘えん坊なんだから♡

もう、そんなに乳首引っ張らないの♡ んん、おふう♡

寂し、かったのね♡

私も、ママも…、本当は、あなたとこうしていたかった。抱きしめ合って、坊やを可愛がって、あげたかった…。

…でもね、ダメなの。女王というのは、大事なお仕事なの。

あなたひとりだけを愛しているのでは、ダメなのよ。

…本当に、ごめんね。

…だから、今だけ…、今だけは、あなただけのママになってあげる…♡

私は、坊やのママだから…♡ 本当の、ママ、だから…♡

…んっ♡ んあ♡ ああ、んん、んふう♡ あっ♡ あっ♡ あっ♡ アハアンっ♡

上手よ、上手♡ セックス、上手うっ♡

あっ♡ ああっ♡ ああん♡ ああ、んはっ♡ あっ、あはあっ♡

あっ、あっ♡ おっ、おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おっ♡ おおっ♡

んっほおっ♡ そこそこおっ♡ そこそこそこそこおっ！

腰使いに、愛を、感じるうっ！

坊やとホントは、ずっと、こうしていたいっ！ ずっと、オマンコしていたいっ！

母親マンコと息子チンポで、ぐっちょっぐっちょしてきたいのおっ！

おっ！ おっ！ おっ！ おっ！

おっ！ おっ！ おっ！ おっ！

おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！

おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！

おっ！ おっ！ おほおっ！ んおっ、おおっ、おっほおっ！

坊やのチンポが、ママの気持ちいいところ、えぐってるうっ！

親子でセックスっ！ ママのマンコと、坊やのチンポで、んっほおっ！ チンポマンコセックス！ すっごい気持ちいいっ！

好きよおっ！ あなたも、あなたのチンポもおっ！

だから、もっと突いてっ！ 坊やの亀頭で、ママの子宮の入口を、ノックしてえっ！

そのまま、ズコズコっ！ オチンポ、ズッコズコおっ！

ああ、おおっ！ おっ、おおおっ！

おっ、おっ、オオオオっ！ ンオっ！ オオっ！ オッホオオっ！

アッ！ オオオっ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ ウッホオオオっ！

オッホオオオっ！ アア、んオっ！ オッ、オッ、オオオオっ！

…やはり、私にはっ！ ンオッ！ 優しいママは、無理だぁっ！

んっほおっ！ オッホオオオっ！ すまないっ！ すまないっひいん！

こうやって、ンオっ！ 生きて、きたんだっ！ 今更、変えられる、わけもないっ！

だか、らぁっ！ ママになれない代わりに、せめて、ンッホオっ！ そなたの欲望を、この身で受け止めるっ！

今だけでなくとも、よいつ！ これから女王は、そなたのモノだっ！ そなたの、便器だっ！

オオホオっ！ いつでもどこでも、濃厚ザー汁、注ぎ込んでよい、王子チンポ専用の精液便所だっ！

ド変態女王の、穴という穴はっ！ いつでもそなたの精子を、受け止める準備ができておるうっ！

あっ、あっ、アっ、アっ、愛して、おるのだあっ！

…んほ、オホっ、んん、んっひいいっ！ 尻の穴に、チンポ、きたあっ！

ああ、いかんっ！ オマンコに三発でないと、儀式にならんのだっ！

ケツハメ射精では、いかんっ！ いかんのだあっ！

んっ、んほ、オオオっ！ んは、あ、あっはあああん！ ケツピストン、凄いイイっ！

そっ、それは！ もちろん、このケツマンコも、そなたの便器だっ！ 女王のケツ穴っ！ 王子の、便器いいっ！

オッ！ オッ！ オオオオッ！ ンオオッ！ もう、どうでもよいっ！ 気持ちよければ、なんでもよい！

ンオ、オホっ、オッホオオオっ！ 気持ち、よいぞっ！ ケツマンコ便器が、気ん持ちよいぞおおっ！

王子も、もっと感じてくれえっ！ 私のケツで、女王のアヌスでっ！ オチンポ、気持ち、よくなってくれえっ！

アッ！ オオッ！ オッ！ オッ！ オオオッ！

もっと締めるぞ！ ケツ穴っ！ もっと、締めつけるうっ！

オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ、オッ、オッ、オッ！ オッ、オッ、オッ、オオッ！

ンッホオオっ！ ケツ凄いつ！ ケツ凄いつ凄いつ凄いついいんっ！

ウッホオオオ！ ソコおおっ！ ングググっ！ イぐうっ！ ケツマンコで、イっぐうううん！

んん、ンホッ！ オッホオっ！ オッ、オッ、オオホオッ！ オッ、オッ、オアアアッ！ ケツ穴、めくれるう！

早く、クレえっ！ ケツマンコにそなたのっ！ 息子の子種を、ドッピュン、クレええっ！

オッフウ、ンン、ンヒィっ！ ンンッ！ ンオッ！ オッホオオウ！

女王を、母をっ！ そなたのお精子で、いっぱい、シてくれえええっ！

オオっ、オッホオオオッ！ オオホオオオンッ！

女王の尻穴っ！ 王子が、射精いっ！ ドブドブ、ドブドブっ！ ケツ射精いっ！

オオッ！ イっぐううっ！ 息子チンポの、ケツハメ射精っ！ 女王のケツがっ！ ケツが、イぐううっ！

ケツで、イグイグっ！ アクメするっ！ 女王がアクメっ！ ケツアクメえええっ！

ンッホオオっ！ ケツイグっ！ ケツ、イッグううっ！ オオンっ！ オオンっ！ オッホオオオンっ！

んっひい、うおおおん！ オヒィっ！ オッホオオウっ！

オオウッ！ イグっ！ イグっ！ イグっ！ イグっ！ イッグううんっ！

オオンっ！ オオンっ！ オオンっ！ オオンっ！ イグイグイグイグうっ！ イグイグイグイグうっ！

オオっ！ ンオっ！ オオホオオオオンっ！ インっつ、グウウウウウンっつ！

…ああ、おお、んん、んおおお…♡

…んっ、んあ、あはあ…♡ ああ、はあ、はあ、はあ…♡

…はあ、はあ、はあ、はあ…♡ んん、んあ、ああ、あはああ…♡

…これで、儀式は、終了だ…♡

…誕生日、おめでとう…♡ 私の、王子…♡ 愛しい、王子…♡

・チャプター 2 「王子、初出陣からの帰還 ～母の労いクチマンコ～」

…おもてを上げよ、王子。

こたびの戦、初の出陣ではあったが、よくやった。

国境および、鉱山都市の防衛、我がほうは最小限の被害に抑え、敵性勢力の排除に成功したようだな。

…将軍のもとで学ぶことも多かったであろう。これからも研鑽に励むがよい。

…では、下がれ。大儀であった。

…ああ、王子よ。無事で何よりであった。

いつかは訪れるとは覚悟しておったが、いくさばなどにそなたを送るなど、母は心配で心配で…。

王子に傷のひとつでもあれば、きゃつらめ、私が直々に滅ぼしてやろうとは思っておったが…。

かの国も、命拾いしたものだな。

将軍も、初出陣にしては堂々たる振る舞いだったと、そなたを褒めておったぞ。

あれは世辞など言わぬ男だ。誇ってよい。

…だが、まだまだ、そなたはひよっこだ。

我が後継者として、戦だけでなく、外交手腕も磨いていかねばならぬ。

これから数々の困難と危機に直面するだろうが、心しておけよ。

…さて。そう長引く戦ではなかったが…。

私と会えぬ日々が続き、王子も、私を恋しく、思っておったのではないか…？

…そうか。私も、王子の瞳をみることも、その頬に触れることもできず、寂しく思っておった。

…さあ、女王に…。そなたの母に、帰還の口づけを、おくれ。

…んっ。んふう。んむ、んは。んんう。

んちゅ。ちゅっ。んふう。んあ、ああ、んむう。ちゅっ、んちゅ、んあはあ。

んむう、んん、んちゅっ。えへ、んあ、あむう。

んっ、んは、ああ、んちゅ。んっちゅう、んへ、んむ、ちゅっ、んちゅ、んんんう…♡

んん、んへ、えへええ♡ んあ、あふ、んへええ♡

ああ、はあ、んむ、んはあ♡ ええへえ、んふう♡ んは、ああ、ええろお♡

ああ、王子…♡ 無事で、本当に、よかった…♡

んむう♡ んん、んふう♡ んえへえ、えるう♡

ええろお、えへえろ♡ んは、んん、んむう♡ んちゅ、ちゅる、んっちゅう♡

んへ、んむ、あむう♡ んちゅ、じゅる、えっへえ♡

ええろお、えろおお♡ えるえる、じゅるるう♡ んちゅ、んへ、えっへえ♡ ああ、はあ、んんんう♡

えっへええ、ああはあ…♡ んん、んはああ…♡

…ああ…♡ 私との、ひさかたぶりの逢瀬に、んふう…♡ 王子の、ソコも、ああ、期待に膨らんでいるな…♡

…こたびのはたらきの、労いも必要であろう…♡

女王の、このクチで…♡ そなたのチンポを、癒やしてやろうではないか…♡

いくさば帰りの、オスのマラ…♡ 女王との謁見を、許す…♡

…はああ♡ これが、一皮むけた、王子の、チンポ…♡ 戦を知った、男のチンポか…♡

…んっふう♡ 母から褒美をねだるように…♡ どんどん、勃起…♡ 王子のチンポが、ああ、勃起♡

かぐわしい、オスのチンポのニオイが、んふう♡ 女王の寝室に、満ちてゆくぞ…♡

…さあ、それでは、褒美をやろう…♡

王子のチンポを、女王のクチマンコで、あはあ…♡

舐めて、しゃぶって、吸い付いて…♡ ぞんぶんに労って、やろうではないか…♡

…ああ、はあ、んん♡ ゆくぞ♡ おしゃぶり♡ 女王の、オチンポしゃぶり♡

…んんっ、ちゅっ♡ んっちゅう♡ んへ、んむ、んちゅう♡ ええへえ、んむう♡ ああ、んふ、えへええ♡

ああ、んは、ああむ♡ んむ、んあ、んむう♡

んあ、ああ、んっふう♡ んふ、んえ、えへええ♡ んぶ、んむ、んっはあ♡

えへえ、んはあむ♡ んん、んじゅ、じゅる♡ んふ、んん、じゅちゅ、じゅる♡ んは、んむ、んっちゅう♡

えへえ♡ んへえろ、えろえろ、えろおお♡ ええろ、えへえろ♡ えろお♡ えろえろお♡

えっへえ♡ んへええ♡ んあ、ああ、んっへえ♡

ええろお♡ えろおお♡ ええる、えるえる♡ んあ、んへ、えへええろ♡

えるえる、えろおん♡ えろおん、えろおん、えるえる、えへえろおお♡

んちゅ、んへ、えへええ♡ ええろん、ええろん、んへええろおん♡

んちゅ、ちゅる♡ んちゅるう♡ んむ、んへ、えっへええ♡

ええろおお、えろえろおお♡ んん、んちゅ、じゅるるう♡

…ああ、はあ、どうだ？ 女王のクチは？ 母の、チンポしゃぶりは、気持ちがいいか？

…んっへえ♡ ああ、えろおおん♡ 私も、えろおお♡ 王子のチンポを、んむ、んっちゅう♡

こうして、ああ、無心に舐めしゃぶっておると、んふう♡

えろえろえろえろお♡ なんとも、心が、えへえ、あたたかく、なるぞ♡

んん、んむ、んっふう♡ ええろお、えろおおん♡ ええる、えるえる♡ じゅる、ちゅる、じゅろろお♡

ええろん、えっへええ♡ ええろ、えろえろ、んぶ、ぶちゅ、じゅるるう♡

えへええろ、ええろおお♡ んへえろ、れろれろ、えへえろお♡

んへえろ、えろえろ、んべえろ、べえろお♡ えっへえ♡ ええろおん♡ べろべろ、べえろお♡

れえろ、れろれろ♡ べえろん♡ れろおおん♡

じゅるじゅる、ぶちゅるう♡ んっちゅう♡ じゅるれろお♡

んちゅ、ちゅっ、ぶっちゅう♡ じゅる、ちゅる、じゅるるう♡

んん、んぶ、じゅるれろお♡ んあ、んん、んぶぶう♡

ええへえ、ずちゆるう♡ んへ、えへ、ちゆる、ずず、じゅる、じゅぞ、ずぞぞお♡

んぶ、ぶちゅ、ちゅぶぶ、んへ、あむ、んああむ。

んちゅ、ちゆる、ずちゆる、ちゅぶ、ぶぶ、んぶぼ、ぶちゅ、じゅる、ずちゆる。

えへえあ、あむう。んちゅっ、んちゅっ、んぶちゆるう。ぶちゅ、じゅる、じゅるるう。ずず、じゅる、ずぞぞお。

んぶ、ぶちゅ、ぶちゆるん。ちゅぶ、ちゅぼ、ちゅばば。ぶちゅ、ぶぼ、ぶぼぼ。ぶちゆるん、ちゅぶ、ちゅば。

んあ、んむ、んつぶう。じゅるじゅる、じゅるれろ、えへえろお。

んつぶう♡ んむむう♡ じゅるずぞ、じゅるずず♡

ずぞ、ずず、ずぞぞおっ♡ んっへえ、んぶ、んはっ♡ ずちゆる、じゅるずずう♡

んっちゅう♡ ぶちゅう♡ じゅっぽお♡ んぶっぽ♡ じゅっぽお♡ じゅる、じゅうっぽ！

じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！ じゅぽっ！

…んむう、じゅうっぽん♡

…えっへええ♡

女王のクチで、母の、クチマンコでえ♡ 王子のチンポが、ああ、バッキバキい♡
先走り汁を垂れ流しながら、んむう♡ ビクンビクン、震えておる♡

いつでも、出して、よいのだからな♡ 私のクチで、射精してくれ♡ 王子のザーメン、ドッピュンしてくれ♡

そなたの喜びは、母の喜び♡ そなたの射精は、ああ、女王の、喜びい♡

んっへええ、んむうう♡ んっふう、んぶ、んむうう♡
んちゅっ、ずるっ、ずずぞぞおお♡ んふ、んあ、んぶぶうっ♡
んへ、んん、ずろろおっ♡ んう、んあ、あぶうう♡ ずず、ぞぞ、ずぞぞおっ♡

んあ、ああ、んっぶうっ♡ んへ、んお、じゅるずぞ、ずずずうっ♡
んっぶう、んむ、んんっ♡ じゅるじゅる、ずぞぞ♡ んぶ、んも、んばぼっ♡

んっぶうっ♡ んぶ、んへええっ♡ んん、んぶっ♡ じゅぞぞおっ♡ ぶちゅっ、んぼっ、んぶぼおっ♡
じゅるぞぞ、ずずぞぞおっ♡ んぶぼぼ、んぶぶうっ♡ んんっぶ、んぶうっ♡

…んっへええっ♡ あはああ♡ ああ、はあ、はあ、あはああ♡

ええろお、えろえろお♡ ええろん、えろおお♡ んちゅっ、んへ、えへえろおお♡

ああ、王子い♡ チンポお♡ チンポ出せっ♡ えろえろ、べろおっ♡ 精子い♡ 出せ出せっ♡

んへええ、んは、んむ♡ えへえろ、えろおおん♡ んちゆる、じゆるじゆる♡ えむ、んへ、ええろおお♡
ぶちゆるる、、んえへえ♡ あはあむ、んぶ、んっふう♡

じゆる、れろ、ええろおお♡ えるえる、えろおん♡ ええろお、ねろおお♡ えっへえ、じゅろろお♡
じゅぶ、じゅぼ、じゅぼぼ♡ ちゆるじゆる、ずぞぞお♡

あっはあ、んへええ♡ ええろお、えろえろおお♡
そらそら、出せ出せ♡ ドッピュン、するのだ♡ オチンポ、ドピュ、ドピュ♡ ザー汁、ドピュドピュウっ♡

そおら、ドッピュウっ♡ ドッピュン♡ ドッピュン♡
ええろお、えろえろ♡ 射精、するのだ、んむ、んちゅ、じゆるるう♡

ええへえ、あむう♡ ちゆるじゆる、じゅぶ、じゅろお♡ えへ、んは、んむう♡ えっへええ、あは、んふう♡
んちゅ、じゆる、じゅぞぞお♡ ずず、じゆる、じゆるれろおお♡

んっふう♡ んぶ、んは♡ んんっ♡ ああ、出る出る♡
王子の精子いっ♡ 息子の、ザー汁うっ♡

ココにっ♡ 女王の、顔にっ♡ 母の顔面めがけて、えっへええ♡ ドッピュン、ぶっかけ♡ してくれえっ♡

母のザーメン待ち顔にっ♡ 王子専用ザーメン便所顔にっ♡

えっへええ♡ んへええええっ♡ ほおらあっ♡ らせっ♡ らせ、らせ、らせえっ♡

ザーメンっ♡ へへええっ♡ んっはあ♡ んへええええっ♡

えっへええっ♡ んぶぶううっ♡ んえ、えへっ♡ あああ、おおおおっ♡

んんっ、んはっ♡ んぶ、えへええええ♡ ああ、んお、おおおお♡ 王子の、息子の、チンポ汁うん♡

ええ、へえ、んっふう♡ んちゅ、ちゅる♡ じゅるる♡

息子のオス汁♡ 息子の、子種え♡ えへえ、んむ、ちゅる、じゅるう♡

んっはあ♡ ああ、んふう♡ これほどの量を、母の顔に、おお、ぶっかけ、おって…♡

ああ、えろ♡ んむ、んむう♡ んちゅ、あはああ♡

じゅる、ちゅる、えへええ♡ ちゅるる、んえ、ああ、んん、んあはあ♡

えへ、ちゅる、んちゅるう♡ へえ、んあ、んおお♡

噛めるくらいの、プリップリの、精子い♡ 王子ザーメン、美味であるぞ♡

…ああ、ほれ、チンポも、きれいにせねばな♡ 残ったチンポ汁も、おお♡ 母がすべて、吸い出してやるからな♡

…んふ、ああむう♡ んちゅ、んむ、んっふうう♡ んっちゅう、んふう♡ んんっちゅう♡

んんっば♡ んふうう♡ ええへえ、んむう♡ ええろお、えへええ♡

んちゅ、じゅる、じゅるるう♡ んえ、ああ、えええろお♡

えるえる、えへええ♡ ちゅる、んちゅ、じゅるれろ♡ ええろお、あはああ♡ んちゅ、ちゅっ♡ んはああ♡

…んはああ♡ おおお、オスクっさい、王子のマラ汁♡ 鼻に抜ける、おお、息子のニオイい♡

んぐっ♡ んんっ、ごくっ♡ ごくり♡

…ああ、はあ、あっはああ♡ ああ♡ んおお、王子の、味だあ…♡

ええへええええ♡ あはあん♡

母のオクチでドッピュンした、ああ、息子の、ザーメン♡ 女王が、ゴックン♡ してやったぞ♡

王子のチンポにしゃぶりついて、息子の精子を味わって、んふう♡ 私のカラダも、火照って、ああ、辛抱たまらぬ♡

…さあ♡ 次は、女王の肉体で♡ 母の、オマンコで♡ そなたを労ってやろう♡

…ほおれ♡ 早く来い♡

そなたのその、男らしいイチモツで、ああ、早く、母を愛してくれ♡

・チャプター3「女王、凱旋の王子とドスケベ甘々ラブファック」

…んん、んっはあ♡ 王子…♡ 王子い♡

はあん♡ んっ、んはっ♡ あっ、んん、んふう♡

母の乳房が、んあっ♡ 恋しかったのだな♡ 初めてのいくさは、んっふう♡ おそろしかったであろう♡

よく、がんばったな♡ 私は、女王として、母として、んんっ♡ そなたを、誇りに思うぞ、ああっ♡

ちゅばちゅば、んん、んはっ♡ 母の乳首に、むしゃぶりつきおって♡

あっ、んふ、んんんっ♡ 甘えたがりの、坊やな王子だ♡

はうん♡ んっ、んはっ♡ あっ、あっ、あっはあ♡

舌先で、んふっ♡ コリコリの乳首を、舐めしゃぶるう♡ 坊やのおしゃぶり♡ 気持ちがよいぞお♡

んあっ♡ あああっ♡ ソコっ♡ んはあっ♡

オマンコっ♡ オマンコも、んっふう♡ 優しく、クニクニ♡ マン肉を、おおお♡

母の性感帯を、んはあっ♡ 知り尽くした、絶妙な、愛撫うっ♡

私のカラダの上でならば、はあん♡ そなたがいちばん、いくさ上手だぞっ♡

んっひい♡ はあん♡ あっ、あっ、んおっ、おおお♡

王子のチンポをベロベロ舐めているうちに、んああっ♡ すっかり濡れて、トロトロになった、んんっ♡ 私の、マンコっ♡
王子の指で、んおっ♡ さらにクチュクチュ、ほぐされて、んほおお♡

ああ、んお、おおお♡ 辛抱、たまらぬう♡ そなたが欲しくて、ああ、たまらぬのだ♡

そなたと、早く、つながりたい…♡ 女王は、王子と、ああ、まぐわいたいのだ♡

ああ、ほら♡ 私に、くれ♡ 王子の、その、バッキバキの、チンポお♡

母の肉体に欲情して、んっはあ♡ ビンビンにおっ勃った、息子のオチンポお♡

先ほど射精したばかりだというのに、んっふう♡ 私との再戦を望む、健気な、チ・ン・ポおっ♡

その硬い肉棒を、ああ、女王のこの、ヌレヌレマンコに、おおお♡
ズブリと突き入れ、母のことを、んおお♡ もっと、感じさせて、くれ♡

んひっ♡ んおおお♡ あっ♡ はあっ♡ おおおお♡

亀頭が、私の、ビラビラ、なぞる♡

オスとメスの粘膜が、んお♡ クチュクチュ、触れて、ああ♡ 母と息子の、交尾の、予感♡

んっふう♡ んお、おお♡ チンポの熱を、マンビラで、んお♡ 感じて、ますます、発情、するぞ♡

母のメス穴が、おお♡ ヒクヒク、疼く♡

女王を焦らすなど、おほ♡ 不敬なオスマラだ♡

そなたの不敬なチンポには、んお♡ 罰として、んはあ♡

キンタマが干からびるまで、女王マンコにドピュドピュと、射精してもらおう♡

私の子宮がパンパンになるまで、んお♡ そなたのオチンポ子種汁を、おお♡ 搾り取って、やるからなあ♡

はっく♡ さあ、来るのだ♡

そのまっ♡ そのまま、ズブリと♡ マンコに、ハメろ♡

…んん♡ んお♡ ああ、おお、んおおお…♡

ああ…♡ んお、んん、んあ、ああはああ…♡

…王子が、来たぞ♡ 女王のナカへ、んお♡ 帰って、きたあ…♡

メリメリとマンヒダを、んんっ♡ 押し広げて、んはああ♡ 母の胎内へと、んおお♡ 息子の、凱旋う♡
いくさ帰りの、逞しく成長した、んおお♡ 息子チンポおお♡ 私のナカを、いっぱい満たして、おるうう♡

ああはああ♡ おお、ほおお♡

深いトコロまで、そなたを感じる…♡ 熱く鼓動する、そなたの、チンポ…♡
愛しい我が子の、愛しい、オチンポおお♡

…んはあ、んんっ、んむ♡ んちゅ、んあ、んん、んふうう♡

ええへえ、んむうう♡ ああ、王子い♡
母の心を蕩けさせる、んふう♡ 優しい、口づけ♡ 愛のある、接吻、んむ、んへ、ああむう♡

んん、んは♡ んへ、えへええ♡ あむ、んふ、んっ、んえ、ええへえ♡
ええへえ、えろおお♡ んんっ、んむ、んっふう♡ ああ、んは、んむう♡ えええろお、んっちゅう♡ んあ、んむうう♡

んんうっ♡ んはっ♡ んむ、んへ、えええへえっ♡ ああ、んは、王子っ♡ んへ、んお、んんんんうっ♡

ああむ、んむ、んん♡ えへえろ、えろおお♡ んんっ、んはっ♡ んん、おおおお♡ んむ、んへ、えっへええ♡

んお、おお、王子い♡ 濃厚な接吻で、んえへええ♡

王子のモノが、んちゅ、一段と、太くう♡ 私のナカを、んあ、んへ、息子が、貫くうん♡

…ああ、はあ、んっふう♡ さあ、さあ、もっとだ♡ もっと、シテくれ♡

母のメス穴を、んおお♡ そなたの肉で、ズコズコと、突いてくれ♡

母と息子で、爛れたセックス♡ 子作り交尾を、さあ、するぞ♡

…んっふう♡ おお、おおおお♡

女王のマンコを、ズブズブ、ズボズボお♡ 息子チンポで、蹂躪されるっ♡

おおほお♡ おおおおっ♡ 王子の腰使いに、んっくう♡ メスに、され、るううっ♡

トロトロにほぐされて、おほおおっ♡ ドスケベなメス女王に、墮とされるうっ♡

おおおっ♡ んおっ♡ おっほおおっ！ それ、キクっ！ んっほおおっ！

母のカラダを攻略せんと、息子の猛りが、おっ、おおおおっ！ ズコズコ、ズコズコ、見事な攻めだっ！

そのまま！ そのまま！ ソレ、ソコ、おっほおおおっ！ おおっ！ イグっ！ イググううっ！

女王が陥落っ！ 容易く、墮ちるううっ！

愛しい王子の、息子とのっ、交尾いいっ！

母は喜んで、門をひらこうっ！ そなたに、この身を、捧げようっ！

んっほおおっ！ おおっ！ おほっ！ また、イグっ！ イグイグううっ！

さしもの、この女王も、んっぐう！ 王子の前では、形なしだっ！

愛しさゆえの、綻びを突かれ、メスのアクメを辛抱できぬううっ！

おっほおおっ！ おおおっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おほおおっ！

あぁっ、おおっ！ おっ、おおんっ！ おおんっ！ おおんっ！ おっ！ おっ！ おおおんっ！

母思いの健気なチンポに、ズッコズッコと貫かれ、んほおおっ！

おっ！ おっ！ おおおんっ！ 女王がオホ声っ！ 下品なセックス声えっ！

おっほおおっ！ おおおっ！ クルクルっ！ イっグううっ！

息子チンポで、何度も絶頂っ！ んん、んおっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おっ！ おおおんっ！

よいぞ！ よいぞおおっ！ 息子の肉マラっ！

ズッポシ奥まで、母マンコをえぐる！ そなたのチンポっ！ おおっ、チンポおおっ！

チンズボ、おっほおおっ！ おっ！ おっ！ んほおおっ！

またイグっ！ イグイグっ！ マンコ、イグううっ！ おっ！ おっ！ オオオオっ！ イグイグ、イグううんっ！

んんんんっ！ んおおっ！ おっ、おおおおっ！

んひっ！ んおっ！ おほおおっ！ 絶頂マンコの中で、んっくうっ！ オチンポ、ビクビク、震えて、おるうっ！

イクのか？ 出すのか？ 母に種付け、してしまうのか？ 母のマンコに、ドブドブ、ビュービュー、射精、するのか？

んっほおおっ！ よいのだ！ そのまま、来いいっ！

そなたの愛をっ！ 愛ある、射精をっ！ 私の中で、ほとばしらせろおっ！

んっふうっ！ んおほおおっ！ オッ！ オッ！ オッホオオオっ！

来る、来るっ！ イクイクっ！ チンポが、イっくううっ！

母の中で、息子が、はじけるっ！ ドビュっと！ ビュルビュルっ！ ビュルビュル、ドブドブっ！

んんんはっ！ んおホオオウっ！ 息子の中出しっ！ 子種汁ううっ！

母も、イグイグうっ！ ムッホオオっ！ イグうううんっ！ 種付け射精で、女王が、アクメええっ！
息子に愛され、イギまくりいいんっ！ 女王マンコが、オッ！ オッ！ オオオオンっ！

たっぷり出しても、萎えぬ、このマラっ！ 母のためにバッキバキの、この、オチンポおおっ！

はあうっ！ ンッホオオっ！ オッ！ オオオンっ！ ジュボジュボと肉ツボ、かき混ぜて、アオオオンっ！

オオオ、イグっ！ イグイグっ！ イっグうっ！ イグイグっ！
イグ、イグ、イグ、イグ、イグ、イグ、イグううんっ！

アッ、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ！ ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、ホッ、ホッ、ホオッ！
ホッ、ホッ、ホッ、ホッ！ ホッ、ホッ、ホッ、ホッ！ ンン、ンホッ！ ホッ、ホオッ！ オッ！ オッ！ オオホオッ！

オッホオッ！ ンオホオンッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オオオンッ！
オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！
オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！ オッ！

アッハアっ！ オオオンっ！ オッ！ オッ！ オオンッ！
オッ、オッ、オッ、オッ！ オッ、オッ、オッ、オッ！ オッ、オッ、オッ、オッ！ オッ、オッ、オッ、オッ！

オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ！ オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オッ、オオンッ！

アアア、オオオオ、オオオオオオオッ！ シンオオオオオ、オオオホオオオオオッ！

シン、ンヒッ！ チンポっ！ また、来る、チンポおっ！ オチンポ射精っ！ 息子ザー汁、ドップドプうっ！

ドッピュウっ！ ドピュドピュっ！ 母にドピュドピュっ！ ドッピュウ、ドピュウっ！

キンタマ、空になるまで、ンオホオオッ！ ビュルビュル！ ビュルビュル！ ビュルビュル！ 出せえっ！

オオオオ、来たっ！ チンポ汁っ！ 息子の中出し射精っ！ 種付けドピュドピュっ！ ドッピュドピュウっ！

王子の孕ませ連発精子いっ！ 女王の母マンコも、ンッホオオっ！ 子作りしたいと、熱く、震えるっ！

母と、息子でっ！ 母のマンコと、息子のチンポでっ！ 親子で子作りっ！ 親子で、オッホオッ！ 孕ませ交尾いっ！

王子のラブハメチンポで、イグうっ！ 孕みたがりの母マンコおっ！ ずううっと、絶頂っ！ 孕ませアクメええっ！

ンッホオオっ！ オオオオンッ！ ズチュズチュ、ズポズポっ！ 私のナカに精子が染み渡るように、オホオオンっ！

念入りな、チンポ使いであるなっ！

オッ、オッ、オオオオっ！ また、イグっ！ イグイグううっ！
イッグうっ！ オオオッ、イグっ！ ンン、ンオっ！ オッ、オオオンっ！

私の中で、切なそうに、ビクビクと震える、そなたの、チンポっ！ 健気に母をファックする、息子のチンポおっ！

ああ、ンオッ！ よいっ！ よいっ！ そのまま、また、来るのだっ！
そなたとの子を、私が孕むっ！ だから、ほおおらっ！ ココに、出せっ！
母の子宮めがけて、もう一度っ！ そなたのほとぼしりを、精子を、出してくれっ！

オッ！ オッ！ オオオオオっ！
そうだ、そのままっ！ 抜かずに、三発の、ンホッ！ 女王と、王子の、孕ませ儀式いいっ！

さあ、出せっ！ ザー汁っ！ オチンポ子種っ！
王子のキンタマザーメンミルクを、女王のマンコに、出せ、出せ、出せええっ！

オッホオオオっ！ オオオっ！ オオオンッ！ 私を満たす、息子の射精いっ！ 王子チンポの、孕ませ射精いっ！
ドップうっ！ ドップうっ！ ドプッ、ドプッ、ドップうううっ！

母のマンコが、息子汁で、ンッホオオッ！ 満ち満ちに満ちて、受精するううんっ！

受精して、イグっ！ 孕んで、イグイグううっ！ おおっ、イグっ！ イっグううっ！

息子と子作りして、オッホオオオっ！ すっごい絶頂っ！ オッ！ オッ！ オオオオオンッ！

オオオオッ！ イグっ！ オオオホオオオッ！ イグイグイグイグ、オオ、イグっ！ いいグううんっ！

オオオオオッ！ オオオオオンっ！ オッ！ オオッ！ オオオオオオオオオウッ！

～終わり～